



# セゾン投信



2017年4月20日  
セゾン投信株式会社

**セゾン資産形成の達人ファンド**  
**「R&I ファンド大賞2017」最優秀ファンド賞を受賞（4年連続受賞）**

セゾン投信株式会社（代表取締役社長：中野晴啓、本社：東京都豊島区、以下「セゾン投信」）は、運用、販売する投資信託「セゾン資産形成の達人ファンド」が「R&Iファンド大賞2017」投資信託10年／外国株式部門および投資信託／外国株式部門で入賞いたしましたことをお知らせいたします。

2007年3月にファンドを設定して以来、多くのお客様に支えていただき、投資信託10年／外国株式部門において最優秀ファンド賞受賞となりました。

今回の受賞を励みとし、セゾン投信はこれからも「フィデューシャリー宣言」のもと、長期資産形成のサービスを提供する企業としての責任を真摯に果たしていくことにお約束いたします。

部門	カテゴリー	賞
投資信託10年	外国株式	最優秀ファンド賞
投資信託	外国株式	優秀ファンド賞

■セゾン資産形成の達人ファンド 基準価額騰落率（2017年3月31日現在）

過去1年間の騰落率	過去3年間の騰落率	過去5年間の騰落率	過去10年間の騰落率
14.70%	34.58%	128.55%	74.00%

■基準価額 17,063円

■純資産総額 393.97億円 2017年4月19日現在

＜本件に関するお問い合わせ＞

セゾン投信お客さま窓口 03-3988-8668

営業時間 9:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く）

セゾン資産形成の達人ファンド

URL : <http://www.saison-am.co.jp/fund/master/>

## 基準価額・純資産総額の推移



(2007年3月15日(設定日)～2017年3月31日)

## その他 受賞歴



WINNER OF THE 2017  
THOMSON REUTERS  
LIPPER FUND AWARDS  
JAPAN

「トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2017」  
最優秀ファンド賞受賞(3年連続)  
ミックスアセット部門/日本円/フレキシブル  
評価期間 5年

## 「日経 WOMAN 投信大賞2017」グローバル株部門 大賞

### R&I ファンド大賞について

「R&Iファンド大賞」は、R&I等が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR&I等が保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&I等に帰属しており、無断複製・

転載等を禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。

#### R&I ファンド大賞 2017 の選考方法について

・「投資信託部門」、「iDeCo・DC 部門」、「確定給付年金部門」では 2015、2016、2017 年それぞれの 3 月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位 75%に入っているファンドに関して、2017 年 3 月末における 3 年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。「NISA 部門」では「R&I NISA スクリーニング」の 2017 年版(2 月 10 日に公表)の基準を満たしたファンドに関して、2017 年 3 月末における 3 年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。「投資信託 10 年部門」では、2012、2017 年 それぞれの 3 月末における 5 年間の運用実績データを用いた定量評価および 2017 年 3 月末時点における 3 年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位 75%に入っているファンドに関して、2017 年 3 月末における 10 年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託部門」、「iDeCo・DC 部門」、「NISA 部門」、「投資信託 10 年部門」では「シャープ・レシオ」を採用、「確定給付年金部門」では定量評価に「インフォメーション・レシオ」を採用している。表彰対象は償還予定日まで 1 年以上の期間を有し、「投資信託部門」、「投資信託 10 年部門」では残高が 30 億円以上かつカテゴリー内で上位 50%以上、「NISA 部門」では残高が 30 億円以上、「iDeCo・DC 部門」では残高が 10 億円以上かつカテゴリー内で上位 75%以上の条件を満たすファンドとしている。なお、「投資信託部門」、「iDeCo・DC 部門」、「NISA 部門」、「投資信託 10 年部門」では上位 1 ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位 2 ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金部門」では受賞区分を設けていない。「投資信託／総合部門」では、2017 年 3 月末において残高 30 億円以上のファンドを 3 本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの 3 年間に おける「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位 1 社を「最優秀賞」、次位 2 社を「優秀賞」として表彰している。

#### 「トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワード・ジャパン2017」

##### 最優秀ファンド評価方法

- ・ 評価対象ファンドは、日本国内で販売登録されているファンドのうち、2016 年末時点で 36 カ月以上の運用実績のあるファンド並びに 2017 年 4 月 1 日以降に償還を迎えるファンドとします。
- ・ リッパー独自のファンド分類を用い、1 つの分類に上記該当ファンドが 10 本以上(「確定拠出年金」部門は 5 本以上)存在するすべての分類(「スポット・ファンド」、「その他セクター」分類、「機関投資家用分類」及び「通貨選択型ファンド」を除く)を評価対象とします。
- ・ 評価期間は、「3 年間」、「5 年間」及び「10 年間」とし、リッパー独自の投資信託評価システム「リッパー・リーダー・レーティングシステム(トムソン・ロイター リッパー・リーダーズ)」で採用している「コンシスタントリターン(収益一貫性)」と同様の評価を行い、各分類の最優秀ファンドを選定します。

### トムソン・ロイター リッパーについて

トムソン・ロイター リッパーは、総合投資情報、投資信託、退職年金基金、ヘッジファンド、及び手数料とコストに関する独立した洞察を、資産管理会社、ファイナンシャル・アドバイザーと機関投資家の皆様に提供しています。高品質なデータ、投信評価情報、分析ツール、及びコメタリーを有し、投資信託市場参加者の皆様から、40 年以上にわたる信用を受け、トムソン・ロイター リッパーは他に類のない専門知識と洞察を投資信託業界に提供しています。

### トムソン・ロイターについて

トムソン・ロイターは企業と専門家に向けてニュース・情報を提供する企業グループです。顧客の皆様が信頼できる解を得るために必要となる専門性、テクノロジー、情報を提供しています。トムソン・ロイターは100年以上の歴史と共に、世界100か国以上の国で事業展開しています。トムソン・ロイターの株式は、トロント証券取引所およびニューヨーク証券取引所に上場されています。詳しい情報は <http://thomsonreuters.com> をご覧ください。

■ この資料は、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく、開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。

■ 情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。

■ この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者(以下「情報提供者」)に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。

■ このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。

### **【ご留意事項】**

#### **■投資信託に関するリスクについて**

当社の運用、販売する投資信託(以下、当ファンド)はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

■お客様にご負担いただく費用

【お申込み時】申込手数料はかかりません。

【ご解約時】解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

【保管期間中に間接的にご負担いただく費用】

<セゾン資産形成の達人ファンド>

ファンドの純資産総額に年 0.5724%(税抜 0.53%)の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年 1.35%±0.2%(概算)となります。

※ファンドの規模に応じて変動する場合があります。

・その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用(有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む)、監査報酬(消費税含む)、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

ご購入に際しては、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分お読みいただき、お客様自身にて判断いただきますようお願いいたします。

以上